

取組事例

令和2年度

始良・霧島地域の県管理河川における水防災意識社会再構築協議会



令和2年5月15日
鹿児島県

洪水氾濫を防ぐためのハード対策

【広域河川改修事業 別府川】

- 始良市を流下する別府川水系別府川は、河積が狭く蛇行しており豪雨のたびに宅地や耕地、道路等の浸水被害が発生しており、特に昭和46年8月の梅雨前線豪雨により甚大な浸水被害（床上12戸、床下324戸）を契機に、昭和63年から河川改修事業を行っている。
- 河口から約6.8区間の改修工事は、概ね完了している。現在その上流約1.6kmについて整備を行っている。
- 令和元年度は、永瀬橋下流の左岸を整備
- 令和2年度は、引続き永瀬橋下流の左岸を整備予定



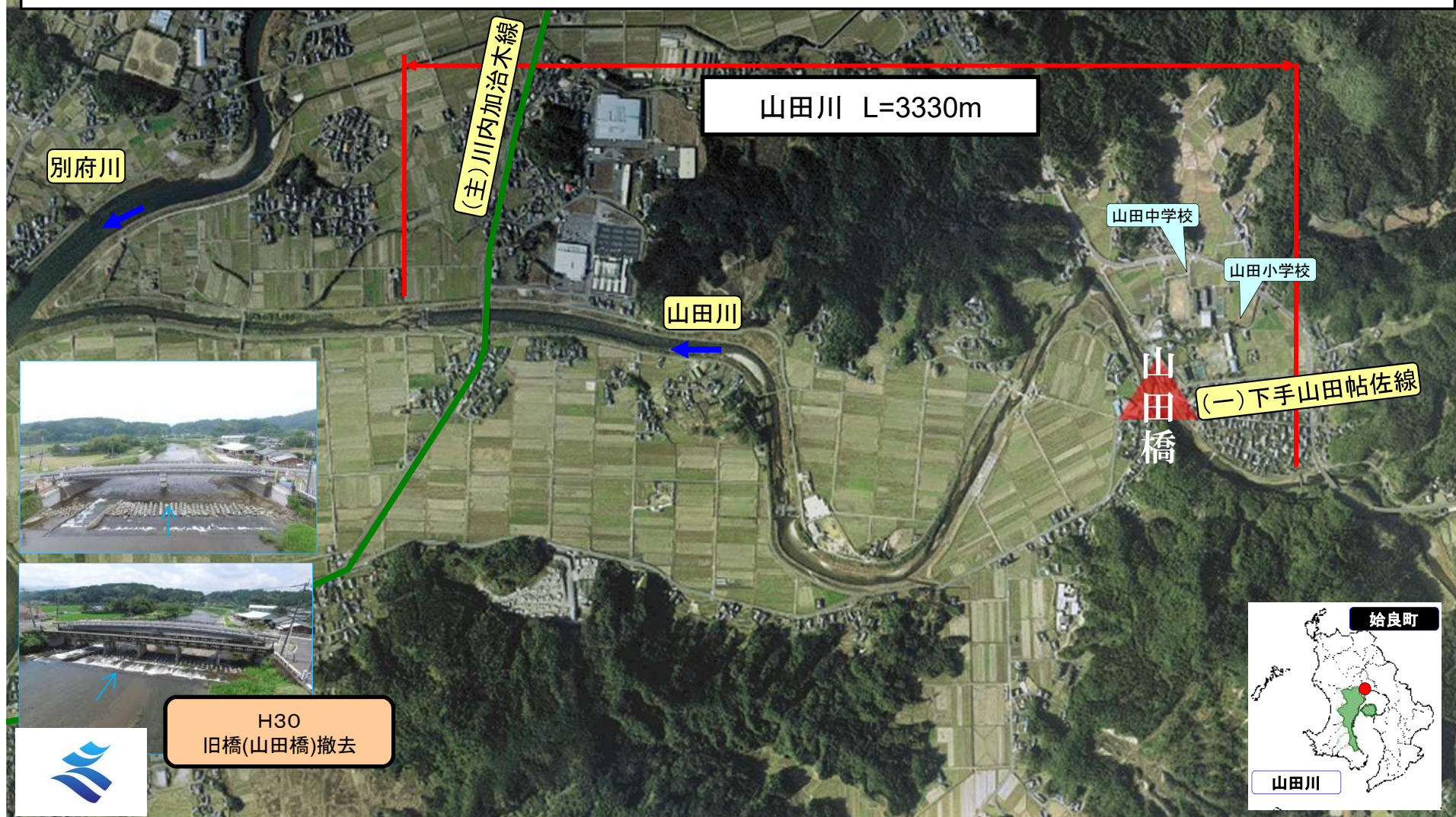
洪水氾濫を防ぐためのハード対策

【広域河川改修事業 二級別府川水系 山田川】

■二級河川別府川の支川である山田川は、河積が狭小で過去幾度となく浸水被害が発生しており、特に昭和46年に発生した災害での浸水被害（床上：12戸，床下324戸）を契機に、昭和60年から河川改修事業を行っている。

■令和元年度は、山田橋より上流右岸を整備

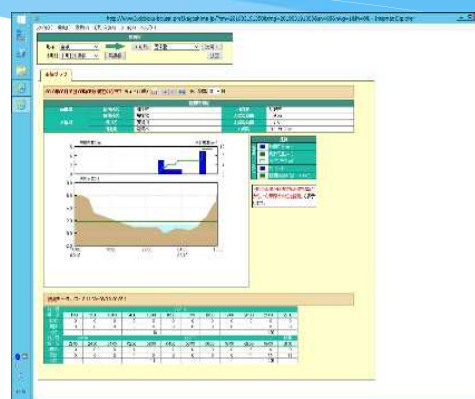
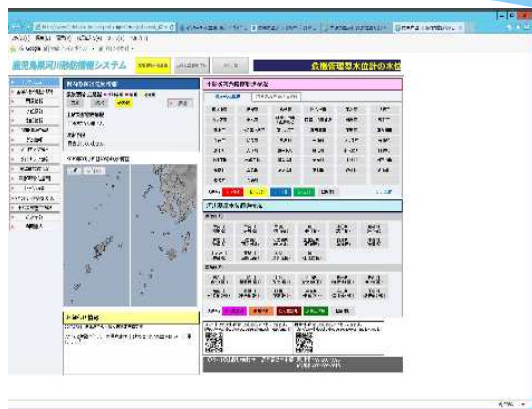
■令和2年度は、引続き山田橋上流左岸を整備予定



洪水氾濫を防ぐためのハード対策

【水位計設置】
 ■危機管理型水位計を始良市の県管理河川に4箇所、霧島市の県管理河川に11箇所をH30設置 運用中

【水位計設置】
 ■危機管理型水位計を始良市の県管理河川に4箇所、霧島市の県管理河川に11箇所をH30設置 運用中



洪水氾濫を防ぐためのハード対策

【県単河川等防災事業・総合流域防災事業 河川堆積物掘削】

- 河川に堆積し、特に河積を圧迫して流水の疎通を阻害している河川堆積物の撤去を行っている。
- 令和元年度は、県管理河川において、始良市内 12カ所 約2万7千 m^3 、霧島市内 14カ所 約2万6千 m^3 の寄州を除去している。



洪水氾濫を防ぐためのハード対策

浸水実績については、地域の水害危険性の周知を図ることを目的として、市町村や住民等に、平常時から地域にどのような水害が発生する可能性があるのか理解していただき、水害時の的確な避難につなげるよう、これまで資料提供を行っていますが、さらにより多くの県民の方々への情報共有を図るため、これまで把握している浸水実績について、県ホームページで公表しています。

県ホームページ公表階層

ホーム＞社会基盤＞河川・砂防＞水防＞過去の浸水記録～浸水実績～



取組事例

令和2年度

始良・霧島地域の県管理河川における水防災意識社会再構築協議会



始良市

防災情報の確実な伝達①



＼もしもの時のために知っておきたい！／ 始良市 防災情報の伝達手段等

① 音 …「耳」による情報伝達

(1) 防災行政無線

- ① 屋外拡声子局 … 屋外に設置されている放送設備
鋼板製の支柱にスピーカー・アンテナ・受信機等が設置され、
災害情報等がスピーカー（ラッパ）から流れ、地域の皆さんへお知らせします。
- ② 戸別受信機 … 屋内に設置されている放送設備
- ③ テレガイド … 【TEL 0995-73-7749】
自宅等で、防災行政無線が聞き取りにくい場合や、聞きづらい場合等に、
電話で防災行政無線放送の同じ放送内容が確認できます。

(2) コミュニティFM【あいらびゅーFM】

- ① 始良市とあいらびゅーFM(89.1MHz)は災害協定を結んでおり、防災行政無線の
放送内容・気象情報・避難所開設情報等、防災情報をリアルタイムで市民の皆様へ提供する
体制を構築しております。
- ② 防災ラジオ【1家庭に1台2,000円で有償配布】
通常は普通のラジオとして使用。全国瞬時警報システム（Jアラート）送信時
（弾道ミサイル情報、航空攻撃情報、大規模テロ情報、緊急地震速報、大津波警報、
噴火速報等）にラジオが自動起動し、最大音量で放送が流れます。
始良市全域に放送する防災行政無線の同じ内容の放送が防災ラジオからも流れます。

防災ラジオ申請方法

- 専用の申請書を提出してください。申請書は各申請窓口と市ホームページにあります。
- 受付期間：現在受付中（※配布時期についてはお問合せください）
 - 申請窓口：市役所危機管理課、加治木・蒲生地域振興課、重富・山田・北山・木津志出張所
 - 価 格：2,000円 2台目以降ご購入の際は、お問い合わせください。（別途アンテナあり500円）

(3) 消防署、消防団等広報車による放送、自主防災組織等による放送

災害の警戒にあたる消防署、消防団の消防（広報）車が、地域の皆さんに対して、
車両に搭載しているスピーカーで、防災情報を放送いたします。
また各自主防災組織等が、各公民館に設置している
コミュニティ放送により、防災情報を地域の皆様に放送いたします。

② 文字 …「目」による情報伝達

(1) 防災・地域情報メール

登録された方に、始良市からスマートフォン、携帯電話等に直接メールを
配信します。災害時は、気象警報発令や二秒災害警戒情報、津波注意報、
警報、避難所開設情報、給水情報等様々な情報を配信します。

登録用メールアドレス：bosai.aira-city@raidan2.ktaiwork.jp



(2) SNS【ツイッター】

防災・地域情報メールと連携しており、災害情報、気象情報を同じタイミングで発信することができます。

Twitter ID：@aira_bc

(3) 緊急速報メール

各携帯電話会社から、気象庁が配信する「緊急地震速報」「津波警報」「特別警報」等。且、地方公共団体
（始良市）が配信する「災害・避難情報」等を対象となるエリアにいる方々に配信するサービスです。

(4) デジタルテレビデータ放送

テレビのリモコンのdボタンを押すと様々な情報を見ることができ、災害時や気象警報等が出ている
場合はアロップがでます。また、各TV局に始良市からのお知らせという欄があり
避難所開設情報やその他の災害情報等もチェックできますのでご利用ください。

(5) ケーブルテレビ【南九州ケーブルテレビネット株式会社】

「災害時等の緊急情報放送に関する協定書」に基づき、
南九州ケーブルテレビネット株式会社へ災害情報の提供及び放送依頼を行っております。

③ 避難勧告に関するガイドラインの改定（内閣府）

水害・土砂災害の防災情報の伝え方が変わりました。

市民等が情報の意味を直感的に理解できるよう、従来の避難勧告等に加えて、防災情報を5段階の警戒
レベルにより標榜することとなり、とるべき行動の対応が下記表のとおり明確化されました。

警戒レベル	避難情報等	市民が取るべき行動
5 【市町村発令】	災害発生情報	既に災害が発生している状況であり、命を 守る最善の行動をとる。
4 【市町村発令】	避難勧告、避難指示（緊急）	災害が発生する恐れが極めて高く、緊急に 避難する。
3 【市町村発令】	避難準備・高齢者等避難開始	高齢者等は避難する。 それ以外の人も自主避難をする。
2 【気象庁発表】	洪水注意報・大雨注意報	避難の準備を進め、自ら避難先や 避難ルートを確認する。
1 【気象庁発表】	早期注意情報	災害への心構えを高める。

※自らの命は自ら守る意図を持って、防災気象情報も参考にしながら、適切な避難行動をとってください。

防災情報の確実な伝達②

【コミュニティFMによる周知・広報・・・防災ラジオの市民への有償配布】

- 通常は普通のラジオ、緊急時（Jアラート【全国瞬時警報システム】）は、電源がオフになっていても、他局を聞いていても、強制的に立ち上がり、コミュニティFM（あいらびゅーFM）からの緊急放送として防災情報が聴取できます。
（防災行政無線と同じ内容の放送が聴ける。）
- 避難勧告、避難所開設等の防災情報を防災行政無線から流す際、危機管理課が緊急割り込み放送、通常割り込みという手段で、防災行政無線と同じ内容の放送をラジオで流します。
- 始良市民は、2,000円で購入できます。
- 平成30年4月から一般申込みを開始し、始良市民へ同年9月から防災ラジオ有償配布開始中。
- 現在、約3,300台を配布済みで、285名の市民が入荷待ち。
- 令和2年度は、5月下旬以降に配布予定。



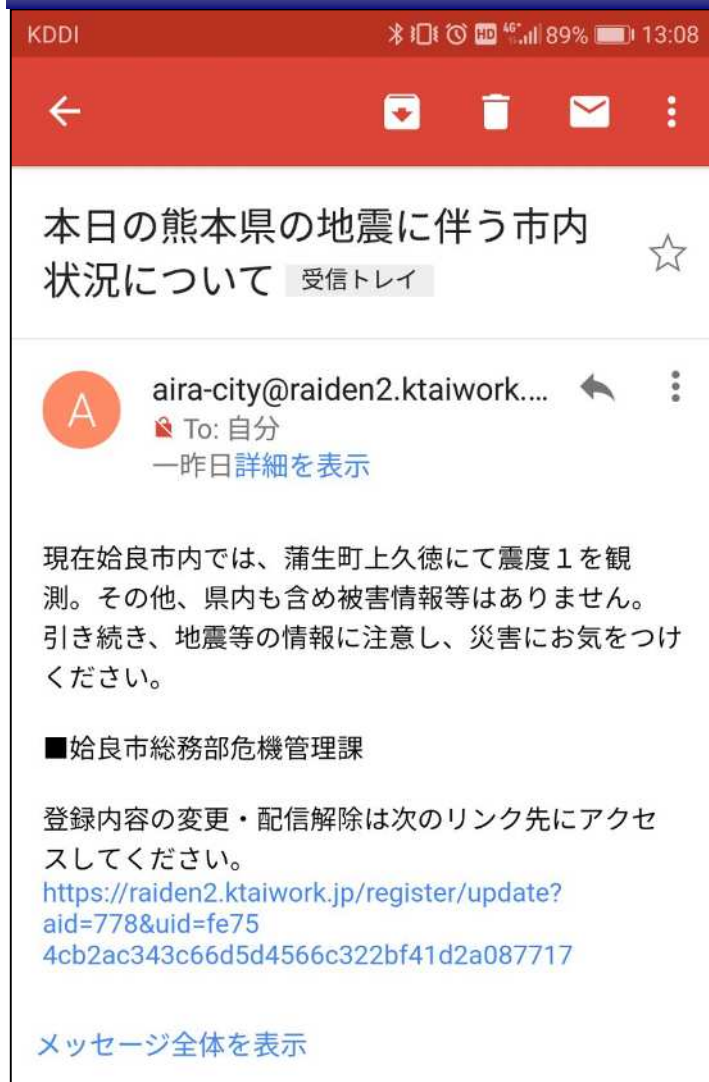
防災情報の確実な伝達③

【始良市防災・地域情報メールによる配信】

- 始良市では、平成30年5月より新しいメール配信サービスを開始しました。
- 始良市の災害情報、防犯情報、健康に関する情報、観光やイベント等の生活に関する様々な情報を、登録いただいた携帯電話やパソコンにメール配信するサービスです。
気象台からの気象警報も配信いたします。
- 防災行政無線で放送する同じ内容の情報も配信いたします。
- 緊急速報メールも配信可能です。**（職員の携帯電話から配信可能）
- 始良市民 4,047人が登録（令和2年3月3日現在）
- 登録用メールアドレス bosai.aira-city@raidenz.ktaiwork.jp
- 登録用QRコード



防災情報の確実な伝達④



事前に登録されたメールアドレスに、災害情報(台風・大雨・避難所開設状況等)や、防犯情報、健康に関する情報など地域の情報等をメールにて配信。

※防災行政無線の放送内容等も配信されます。

bosai.aira-city@raid2.ktaiwork.jp



上記メールアドレスに、空メールを送信後、受信したい項目を選択するだけで登録完了！



防災情報の確実な伝達⑤



11/18 脇元地区出前講座

始良市出前講座 **15団体 1053名**

番号	団体	番号	団体
1	5/29 並木東 15名	10	12/11 NPOケアネットあいら 20名
2	5/29 並木西 20名	11	2/7 松原下なかよし会 30名
3	6/9 並木東 49名	12	2/16 竜門校区コミュニティ協議会 100名
4	6/14 民生児童委員中部 40名	13	2/16 豊町自治会 47名
5	6/19 始良衛生 50名	14	2/18 加治木あやめ学級 30名
6	9/26 やすらぎの里 30名	15	3/15 永瀬自治会 40名
7	10/9 帖佐小学校 458名		
8	11/18 脇元地区 84名		
9	11/17 塩入団地自治会 40名		



取組事例

令和2年度

始良・霧島地域の県管理河川における水防災意識社会再構築協議会



霧島市

•要配慮者利用施設等との避難訓練の促進

洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設担当者へ避難確保計画の作成及び避難訓練の実施について説明会を実施(令和2年2月26日)

